

## ■ 特集 地区別座談会開催！～JA事業にみなさんの声を～

ぼくのお母さん



## ペそら漬けの甘辛煮

## 《材 料》

(8人分)

|                 |        |
|-----------------|--------|
| ペそら漬け           | 2 kg   |
| サラダオイル          | 大さじ 3  |
| 干しいたけ           |        |
| (もどして、スライスしておく) |        |
|                 | 50 g   |
| しいたけのもどし汁       | 50 cc  |
| 醤油              | 100 cc |
| みりん             | 50 cc  |
| 砂糖              | 100 g  |

## 《準 備》

◆ペそら漬けは、甘辛煮用に作る場合は、塩とナンバを多めに投入して、塩辛く硬めになるように漬けておく。

## 《作り方》

- ①ペそら漬けのへたを取り、沸騰した湯で10分煮る。  
(ペそら漬けが柔らかめの場合は、ザルなどを使って、沸騰したお湯にくぐらせてから10分おく)
- ②箸が刺さる程度まで柔らかくなったら、火を止める。
- ③24時間ほど水に漬けておき、塩出しをする。
- ④サラダオイルをひいた鍋にペそら漬けを入れて、揺すぶって油をからめる(まだ火はつけない)。
- ⑤④にAを入れて、揺すぶって混ぜながら、沸騰するまで強火で煮る。
- ⑥中火にして、沸騰したらまた揺すぶって混ぜる。
- ⑦弱火で20～30分煮る。



弁当のおかずや、晩酌のつまみにピッタリのメニューです。母から伝授した、私にとって大切な「おふくろの味」。煮れば煮るほどおいしくなるので、我が家では冬場、反射式ストーブを使って何日もコトコト煮ながら食べています。ペそら漬けは鉄鍋で煮ると黒っぽくなりますが、銅鍋ならきれいな緑色に仕上がるのでおすすめです！

大石田町田沢

高橋 とみ さん

2003年1月からのレシピを  
ホームページに掲載。  
献立に困ったらすぐアクセス  
<http://www.mitinoku.or.jp/recipe/>





# この農家に聞く。

毎日の収穫に思いを込めて  
10年後の継続を目指す

## PROFILE

村山市林崎

たけむら ただひこ

竹村 忠彦 さん (46歳)

■水稲3畝、サクランボ20畝、キュウリ20畝を栽培

「根っからの百姓好き」と話す竹村さん、冬場はスキー場のレストランに勤務しながら春の訪れを待つ。雪解けと農作業の始まりはもうすぐ。

「農家になったきっかけは？」  
村山農業高校と農大で勉強をしてから、山形県酪農農業協同組合に受精士として勤めました。南陽の牧場で働いていた時は、乳牛300頭を相手に搾乳や人工授精の作業を行っていました。以前は実家でも牛を飼っていたので、畜産には馴染みがあります。実家で農業を始めたのは4年ほど前で、今は父と妻との3人でやっています。自分は根っからの「百姓好き」だと思いますね。

「農業で感じたこと・苦労したことは？」  
農業は難しいですね。毎年失敗の連続です。昔から畜産には携わっていましたが、生き物相手だとコントロールが利かないことが多いです。牛の体も一頭一頭違いますからだからこそ、状況に合わせて牛の体をバランスよくコントロールする技術が大事なんですけどね。その点、野菜作りはやりやすい部分もあります。が、今度は天候に合わせた管理が大変です。去年の7月の雨ではキュウリに根腐れが起

「一年の農作業の流れは？」  
5月の頭に春キュウリの定植を始めて、6月中旬に収穫と出荷を行います。サクランボの収穫が終わる7月中旬には、間を空けないですぐに夏秋キュウリの定植を始めます。この収穫は8月前半から9月いっぱいまで、田んぼの作業とも重なってきます。12月になると、東根のスキー場のレストランに冬季従業員として勤務します。ラーメン作りも面白いですよ(笑)今シーズンにはスキー場も忙しくてほとんど休んでいない気がしますが、スキーも好きなので楽しくやっています。

「農業の魅力・面白さは？」  
自分の好きなペースに合わせて、農作物をある程度選べるのは魅力です。例えば、私は短期集中よりも地道な一定のリズムでの作業が好きです。その点、キュウリの収穫は、休みがないけれど毎日できるのが合っています。

「今後の目標を教えてください」  
最近村山地区でも若い就農者が増えてきているようです。もっと増えて盛り上がりつつあるといいですね。私はまだ地元で始めてから日が浅い方なので、収入を安定させて、家族を支えていくのが当面の目標です。そして10年後も今と同じように農業を続けていければと思います。



ベターホームのお料理教室

## もやし

みずみずしさとしゃきとした食感が特徴

もやしは穀物や豆を発芽させ、軸が少し伸びたもの。若い芽がぐんぐん伸びる、芽が「萌え出る」という意味から「もやし」の名が付いたといわれています。

豆の種類によって「緑豆もやし」「ブラックマッペ」などがあり、大豆を発芽させた「豆もやし」は大きな豆が付いているのが特徴。一年中手に入り、価格が安定している、食卓の強い味方です。選ぶときは先端までしっかりと張りのあるものを。芽や根が変色していたり、しおれているものは避けましょう。

見た目は白くて細く、弱弱しいイメージですが、実は、美肌に効果のあるビタミンCや代謝に関わるビタミンB群、カリウムや食物繊維が含まれています。

癖がないので色々な食材との相性が良く、炒め物やあえ物、サラダに向きます。炒め物の場合は、しゃきとした食感に仕上げるためにしっかりと水を切ることも大切。水気が残っていると、加熱中に水が出てしまいます。加熱は短めに。大きめのフライパンを使うなど、一気に熱が通るようにするとよいでしょう。

空気に触れると変色しやすいので、使いかけを保存するときは袋の空気を抜いて口を閉じ、野菜室へ。傷みやすいので1～2日で使い切りましょう。

## 「ぼくのわたしのお母さん」

村山市湯野沢

尾方 誠 さん (38歳)  
由美 さん (28歳)  
孝太郎 くん (4歳)  
大輔 くん (2歳)

## 今月の表紙

絵が得意な孝太郎くん。カブト虫を描いた絵で、展覧会で入賞したこともあります。恐竜も好きで、最近は図鑑を読んで勉強中です。大輔くんは、昨年9月の湯野沢熊野大祭でババが踊った「鹿の子踊り」に興味しんしんで、DVDを観ながら踊るのが好き。あまりに熱心なので家族はテレビを観られないことも(笑)人見知りする大輔くんですが、面倒見のいいお兄ちゃんのことには大・大・大好き!! カメラを向けると一緒にポーズを取ってくれる、とっても仲良しの兄弟です。

お母さんからお子さんたちへ

「孝ちゃんも大ちゃんも強く自由な男の子になってね。次の大祭で、兄弟一緒に鹿の子踊りを披露してくれる日が楽しみ!!」



## Contents

- 食のはなし／今月の表紙……2
- 土が好き……3
- みちのく《－ZOOM－ズーム》地区別座談会開催！～JA事業にみなさんの声を～……4～5
- みちのくFLASH／地域の話題……6～8
- 第19回JAみちのく村山女性部通常総代会……9
- みんなのふれあい広場……10～11
- みちのくぼいす／クロスワードパズルほか……12～13
- ふれあいINFORMATION……14～15
- わが家の味じまん……16



## 地区別座談会開催！

# ～JA事業に みなさんの声を～



▲組合員から多くの意見や要望が寄せられた座談会(村山地区)

組合員の意見や要望をJA運営に反映させて、より活力のある地域づくりを進めていくことを目的に毎年開催されている「地区別座談会」。今年度も、3月に当JA管内3地区で開催され、合計約200人が出席。3月3日は尾花沢営農センター(尾花沢地区)と大石田営農センター(大石田地区)、3月4日には本店(村山地区)を会場に、活発な意見交換が行われました。

開会に先立ち、高谷尚市組合長は「平成25年度は厳しい事業展開となっているが、今日まで大過なく順調に推移している。今年度は気象災害に悩まれ、作物の管理には大変苦労したと思うが、生産者の皆さんの努力のおかげで最小限の被害で済ませることができた。平成26年度からは水田農業政策が変わることになっており、これには生産者や行政と一体になって当たっていきたい。また当年度は第六次経営管理三カ年計画の最終年であると同時に、JAみちのく村山合併20年目の節目の年度でもある。職員一丸となって姿勢をただし、皆さんのご意見を拝聴しながら事業を進めていく」とあいさつ。

座談会では、平成25年度事業経過概況報告や決算の見通し、平成26年度事業計画のあり方について担当職員が説明。各地区の組合員から、JA事業に対してさまざまな意見が出されました。

今回は、主な意見・要望と、それに対するJAの回答をご紹介します。

**Q1** 生産者の高齢化と後継者問題を心配している。将来の投資と考へて、消費地の視察や最先端技術の学習などを企画し、JAがリードして若い人を育ててほしい。

**A1** 担い手育成については重要な課題として考へており、各代会・生産組織でも研修会への参加や消費地での体験販売などを実施している。今後も頂いた意見を参考にしながらJAとして十分に対応していきたい。

**Q2** 今回、新たな国の政策で飼料米というものが出てきた。来年度以降、飼料米を作りたいと思ってもJAのカントリーでは対応できるのか。

**A2** 政策で出された飼料米については詳細はまだ分からないのが現状。管内の畜産も増えているが、あくまでも実需者との契約が前提で、26年度の数量は24～25年産くらいと考へている。また専用品種は種子確保の問題があり、さらに他JAによる主食米品種より反収が低いとか、生産者によって収穫量の格差が大きいのという。26年度は数量的に加工米・備蓄米の栽培が拡大できる見通しなので、主食用米品種で対応することにした。今の段階では、国が言っていることに「はいわかりました」と進めていける状況ではないと判断している。

**Q3** みちのくサービスでは、JAのグリーン券のように使えるものはないのか。

えた中で、減反はこれからもしていかなければならないのではないかと判断している。

**Q7** 米にこだわりがあり、減反しなくても水田機能を壊したくない。飼料米と比べ、加工米と備蓄米の価格はどうなのか。

**A7** 飼料米は5万5千～10万5千円の間で提示されている。多収性品種の場合はプラス1万2千円、耕畜連携が認められればプラス1万3千円になる。26年産加工米の一般的な単価は1俵7千円と言われているが、複数年契約の1万2千円と戦略作物助成の2万円を含めると1俵1万2百円くらいで、主食用米と近い価格で推移するのなら、それなりの優位性があるのでないか。

**Q8** 役員の定数を3名削減したとあるが、役員定数は組合員数に応じて割り振られているのか、地域に応じて割り振られているのか。

**A8** 理事は21名以上25名以内、監事は4名以上6名以内と定款で定められている。選出方法は、組合員戸数を基準にした村山・尾花沢・大石田の中選挙区制である。今回は村山10名、尾花沢7名、大石田3名と学識経験理事の定数として1名、新たに登用する女性理事2名を合わせて23名の選任となる。監事は3地区から1名ずつと学識経験監事1名、員外監事1名を合わせて5名となる。

**Q9** すいかビニールがなくグリーンなおおいしだに行ったが在庫

**A3** みちのくサービスでは全農で発行しているレインボー券が使えるのみだが、組合員利用者の強い要望があるなら早急に検討したい。

**Q4** 米については、現場で頑張っているの、品種販売の面でも色々考へてほしい。現在飼料米はカントリーで対応しているが、個別乾燥調整出荷はできないのか。また、個人でフレコン出荷はできないのか。

**A4** 専用品種は生育・肥培管理が主で食米と違うので、関係機関と十分に検討し皆さんにお伝えしたい。出荷については、トラックの運転手及び荷受会社パレット・フレコン輸送なら良いという実情がある。集荷体制、品種の問題点について27年度に向けて早めに対応出来るよう進めて行きたい。

**Q5** 農地中間管理機構について、どう取り組んでいくのか。

**A5** 農地中間管理機構の業務内容は農地の集積と貸し借り。JAは農地集積円滑化団体として、同機構と同じ内容の業務を行ってきた。今後は行政並びに関係機関と連携をはかりながら積極的に事業に取り組んでいく。

**Q6** 行政による生産数量目標の配分を見直しがあった場合のことを、JAはどのように考へているのか。

**A6** 減反をしないというわけにはいかないと思う。市町の再生協議会で話し合った上で、出荷生産団体としての適確な生産数量をわきま

がなく、探したらグリーンおばなざわにたくさん在庫があった。グリーン間の横のつながりはどうなっているのか。

**A9** 在庫は配送センターにもありグリーン端末でも他店舗の在庫を確認できる。今後このような事がないように対応していきたい。

**Q10** JAの金融部門と営農経済部門を分けるという話を新聞で読んだ。このことについて伺いたい。

**A10** 政府の経済成長戦略でそのような話が出ているが、JAグループとしてはあくまでも反対していく。ただし都会では、准組合員の比率が逆転しており金融のみのJAもある。現在、当JAの正組合員は全体の8割だが何年か先を見れば可能性もある。

**Q11** 村山・尾花沢地区の営農事務所はいつ廃止予定なのか。

**A11** 営農事務所を設置した当初は3年をめどに整理すると説明した。今後も現状とニーズを踏まえて事務所体制のあり方を検証し、組織整理を進めていく。

### 要望・その他

●高齢者が農業に生きがいを感じられるような技術指導がほしい。  
●これから農政が変わり、政府の方針に対応するためには、地域農業についてJAが主体となっていく必要がある。今まで以上にJAのあり方が重要になるので今後の活動に期待したい。



## 輪投げで交流と親睦を深める

楯岡・大倉地区年金友の会がイベント開催

楯岡地区年金友の会は3月7日、村山市のクアハウス基点で輪投げ大会と懇親会を開きました。会員など約30人が出席しました。

会員同士の交流のため、毎年開催しているものです。水田惣二郎会長のあいさつに続いて輪投げ大会が始まり、吉岡喜恵子さんが優勝。輪を全部入れることはできませんでした。メンバーたちが見守る中での好成績となりました。

大会の後は、引き続き懇親会も行われました。出されたお酒や食事をしみながら、参加



▲仲間同士で楽しく会食(楯岡)

メンバーたちは親睦を深めていました。

また、24日には大倉地区年金友の会でも総会と輪投げ大会を開催し約70人が出席。平成25年度の事業報告と収支決算、来年度の事業計画などが示され、会長に選出された工藤一正さんは「メンバーの減少などの課題もあるが、来年度も人数を増やす考えでやっていこう」とあいさつしました。続く輪投げ大会では一人5ゲームずつプレイ。優勝した笹原洋子さんを含み、4人の方が、輪が全部入った「パーフェクト賞」に輝きました。



▲エイヤッ！会場を輪投げのリングが飛び交う(大倉)



▲歌謡ショーでは、木村さんの新作「男の山河」も披露されました

## 仲間たちと長寿をお祝い

大石田地区年金受給者友の会のつどい

3月5日と14日、大石田営農センターを会場に「年金受給者友の会のつどい」が開催されました。管内の年金受給者友の会の会員の親睦を深める場として、大石田支店が主催となって毎年開催しています。5日は横山・豊田地区の会員130人が、14日は大石田地区と海谷地区の会員110人が招かれました。開会に先立って、米寿と喜寿を迎える会員に賀詞の伝達が行われ、記念品も贈呈。乾杯のあとは、大石田町民謡研究会の木村里美さんによる歌謡ショーも催され、参加者は料理や飲み物を味わいながら楽しんでいました。

## 迫力の入賞作品をご覧ください

書道作品を葉山支店に展示

当JAの葉山支店に設けた作品展示コーナーに、新たに3月から戸沢地区の永澤伸一さんの書道作品を追加展示し、来店者の目を引き付けています。作品は、第65回毎日書道展で毎日賞を受賞したもので、なめらかな筆致で書かれた漢詩は迫力満点。『悠山』の



雅号を持つ永澤さんによると、「言葉の意味よりも見た時のインパクトが大事」とのこと。最初は、のし袋に上手に書ける程度を目標にと、書道を習い始めてもう35年。満足する作品ができるまでは300枚以上書くこともあるそうです。「書道は才能ではなく努力の世界。習う人がもつと増えてくれるといいですね」と話してくれました。

## 高品質・安定生産を

めざして講演

日本一の夏すいか研究大会2014

北村山農業改良普及事業推進協議会は3月9日、尾花沢市のサルナートで「日本一の夏すいか研究大会2014」を開催。約220人が出席しました。

初めに、NHKの気象解説でおなじみの高田<sup>ひた</sup>氏による「異常気象が異常でなくなる怖さ」と題した講演が行われ、天気予報の歴史や現状などについて説明。尾花沢市の気象が今後どのように変動していくかなどの予想も示され、出席者は興味深そうに聞き入っていました。また、全農や北村山農業技術普及課の担当者からも、平成25年産のすいかの産地別評価や薬剤防除の課題、他県の例を紹介しながらの果実腐敗症の対応策などについて情報提供が行われました。

## 評価向上に向けて

方針を確認

つや姫栽培研究会総会

村山営農センターつや姫栽培研究会は3月19日、本店で平成25年度の総会を行いました。約60人が出席し、初めに柴田清一会長が「つや姫の高評価を保つため、これからも研究を続けよう」とあいさつ。高谷組合長も「水田農政も大きく変わり、米の価格情勢も厳しい中でつや姫についてはマスコミにも取り上げられるなどの明るいきざしが感じられる。さらなる評価向上に向けて、取り組まれることを期待したい」と述べました。

続けて平成25年度の事業内容について、県外で行ったPR・販促活動などについてJAの担当者が報告。収支決算書についても承認を受けました。また平成26年度は、ブランド定着に向けて、良食味米の安定生産や栽培技術の向上に向けて取り組んでいくことを確認しました。



▲総会に先立ちあいさつする柴田会長

## 地域の話題

村山市

伝統の大わらじ

奉納に向けて作成進む

楯岡地区・浅草観音荒町参拝 講わらじ作り講習会



▲みんなでわらを打って...

村山市楯岡荒町の浅草観音荒町参拝講は、同町・土谷義博さん宅の作業場で、3月2日と3日にわらじ作り講習会を開催しました。

同講のメンバーは180人おり、すべて農家。平成10年以降、浅草観音と地元の小松沢観音へ交互にわらじ奉納を行っており、特に浅草観音への大わらじの奉納は10年に一度の大イベントです。わらは、地域の農家が自然乾燥したものを使用。大槌と小槌で打ったものを梁にかけ、かけ声に合わせて巨大な縄をなっていく。この大縄をさらに編んでわらじが作られます。「さすが荒町のわらじ」と言われるようなものを目指して、次のわらじ奉納に向けて100足を作る予定です」とメンバーの一人は意気込みを見せました。



▶3人がかりで「せーの、よいしょ！」





▲JA女性の歌「明日輝くために」を斉唱



▲歌声をあわせる各支部長



▲3名の方に功労者表彰



## 創立20年 連携を深めてさらに充実した活動を

### 第19回JAみちのく村山女性部通常総代会

今年度、創立20年目の節目を迎えるJAみちのく村山女性部。3月13日に第19回通常総代会を開催し、会場となった本店3階ホールには、女性部員やJA役員あわせて約80人が出席しました。平成25年度の事業報告や平成26年度の事業計画など3議案が審議され、いずれも満場一致で承認しました。

最初に、三役の歴代者と委員歴代者への功労者表彰が行われ、続いて高橋和子部長が「平成25年度も食農教育活動への貢献や脳ドック、スポーツによる交流会などの活動を行ってきた。今後はフレッシュミズとも連携し、若いお母さんたちに女性部活動について理解を深めてもらいながら、よりよい活動をしていきたい」とあいさつ。

平成26年度の事業計画として①組織の活性化をはかる②女性のJA運営への参画③食と農を支える活動④暮らしと環境を守る活動⑤健康管理と高齢者福祉活動——に重点を置きながら活動することを確認。出席者全員でJA女性組織5原則を唱和し、JA女性の歌「明日輝くために」を歌いました。

あわせて開催された家の光大会では、普及表彰として管内3地区の代表に賞状を授与。自家生産物を使った料理16品の出品会も行われました。また研修会として、体内の血流を良くする「レインポ―体操」の紹介や、落語家の三遊亭遊馬さんによる落語も披露されました。

## 各地区の総会・報告会



【村山地区】

▲3/8 演芸大会が行われ、各支部で踊りや歌を披露しました



【尾花沢地区】

▲3/9 高橋昭子先生を講師に「いきいき健康づくり」教室を行いました



【大石田地区】

▲3/8 岸智恵子先生を講師に「健康体操」を学びました

がま口もつくりました▶



▲手作りの帽子でにっこり



### かわいい帽子ができました♪

大石田地区女性部「青空かあちゃん市場」のメンバーは3月24日、あったまりランド深堀で研修会を開催。みんなで農作業用の帽子とがま口財布を作りました。できあがった帽子は、童話に出てくるような可愛らしさ。続けて作ったがま口財布は少し大きめの仕上がり。参加者は「化粧ポーチみたい。小銭以外のものも入りそう」と話しながら、仲間との交流を楽しみました。

### 生産者全員で栽培管理

村山さくらんぼ加温ハウス研究会は19日、ハウスさくらんぼの生育を確認するための園地巡回と栽培講習会、出荷打ち合わせ会を開催。約30人が参加し、生産者全員の加温ハウスを巡回しました。栽培講習会と出荷打ち合わせ会では、北村山総合支庁農業技術普及課の今野勉プロジェクト推進専門員を講師に迎え、生育について講評を受けました。今後の栽培管理についての質疑応答も行われました。今野講師は「今年の加温さくらんぼの生育状況は良好。出荷は4月上旬がめどになるのではないか」と話していました。



▲加温ハウスを回り、実の付き具合などを確認

### 雪の圃場に救世主登場！

㈱みちのくサービスは3月25日、尾花沢市の加藤力さんの圃場で、クローラタイプのトラクターを使った融雪試験を実施。クボタアグリサービス㈱と三菱農機の協力を得て、後輪がクローラタイプのトラクター3台を配置。プラソイラや肥料散布機を装着して走行し、約20人の参加者が見守る中、雪の掘り起こしと炭の粉の散布が行われました。この日の積雪の深さは約140センチほど。掘り起こした雪は一週間程度で平らになり、そこでもう一度掘り起こします。昨年行われた同様の試験では通常より約3日融雪が早まったそうです。



▲プラソイラでどんとどんと掘り起こす！

### 初めての豆腐作り みんなで挑戦

村山地区女性部大高根支部は3月19日、大高根市民センターで豆腐作りの講習会を開催しました。材料は、昨年収穫された秘伝豆。ミキサーにかけて煮た豆を絞り、できた豆乳ににがりを加えて水分を切れればできあがりです。講師の井上和代副部長は「ひとつの豆から、おかから、豆腐、豆乳、湯葉など様々なものが作れる」と説明。会場は、火を通した秘伝豆の香りで満たされました。試食では、淡い緑色のきれいな豆腐をみんなで味わいました。



▲豆乳をざるへ流し入れます。まん丸の豆腐ができました





私の家は、さくらんぼとりんごを作っている果樹農家です。その中でも今の時期は、加温のさくらんぼの仕事をしています。

1月：加温開始。外は雪で真っ白ですが、ハウスの中は雪はなく、土に草、蛙も冬眠

から一足先に覚めて跳ねています。2月：花が咲き始め、受粉作業の始まりです。外は猛吹雪で積雪も多くなる時、ハウスの中はとても暖かです。3月：受粉も終わり、実の大きくなる時、摘果作業の時期です。外から、北帰行の白鳥や色々な鳥の鳴き声が聞こえるなかでの仕事です。4月：色がつき始め、葉つみをして、そろそろ収穫の時期になります。大体5月末頃まで収穫が続きます。外では桜の開花が始まり、二回目の花が見られます。ハウスの中で仕事をしていると、冬から春への移り変わりをハウスの中と外とで感じ、

村山市名取 三浦 由美子 (48歳)

## 「二回の春を感じて」

ふれあい  
Essay  
〜エッセイ〜



尾花沢市延沢  
あり 路 あゆみさん (21歳)  
☆星座・おうし座  
☆血液型・O型

かがやき!  
Lady

▽今の職業は？  
山形市で美容師をしています。

▽趣味は？  
休日は食事やショッピングを楽しんでいます。映画も、ジャンルを問わず好きです。

▽理想のタイプは？  
優しくてまじめな人ですね。

▽将来の夢は？  
仕事ではまだ見習いの立場です。先輩から教わりながら、プロを目指します！

▽好きな農畜産物は？  
尾花沢すいか、おいしいですね♡イチゴも好きで、今度イチゴ狩りに行ってきます。

▽農業について一言  
子供の頃、学校で畑や田んぼを作ったり、収穫感謝祭を楽しんだりしました。地元で作られたものは安心して食べられます。これから農業はますます大切になっていくと思います。



大石田町大石田甲  
たはる と 翔くん (2歳)  
結 あ 愛ちゃん (7ヵ月)

良伸さんと祥さんの長男・陽翔くんは、車のおもちゃやボールで遊ぶのが好き。1歳を過ぎてからは言葉も覚えて、妹の結愛ちゃんに注意するときも「だめだべ」とちゃんと方言を使いこなします。結愛ちゃんはハイハイもまだですが、最近は何と、あおむけで寝たまま動き回るようになったので目が離せません。もともとテーブル拭きなどのお手伝いが得意だった陽翔くんは、最近では結愛ちゃんのおむつ交換やお口ふきもしっかりこなしているそうです。

◆祥さんから、陽翔くん・結愛ちゃんへ  
「陽翔は優しいお兄ちゃん。結愛も女の子らしいところを伸ばして、強くたくましく、そして仲良く育てね♪」

あれこれ

## ～遊・楽・Time～

「手先を動かしていると体にいいからね」。柏倉さんが折鶴づくりを始めたのは3年前。家にこもりがちな冬だけの趣味ですが、折り始めたら止まりません。1日で100羽、2週間で千羽、3ヵ月で4千羽。息子さんが買ってくる折り紙もすぐになくなります。「千代紙でも広告の紙でも、とにかく紙があれば折っちゃう。折っていると元気になります」。できあがった千羽鶴は、無病息災やお孫さんの合格を祈願して観音様に奉納します。雪が積もってなかなか外に遊びに行けませんが、柏倉さんは笑顔で楽しそう。色鮮やかなたっぴりの千羽鶴が元気の秘訣ですね。



尾花沢市田沢  
柏倉 マサイさん (91歳)



来月のあなたの運勢

5月

モノ・カサンドラ

♈ 牡羊座 3/21~4/19

【全体運】ゆったり過ごせば、英気を養える時期です。近場の温泉でのんびりしては。趣味や楽しみに熱中するのも大賛成

♉ 牡牛座 4/20~5/20

【全体運】自分に自信が持てるはず。やってみよう! ことには果敢にぶつかってみて。未体験分野への挑戦ほど成功率は高め

♊ 双子座 5/21~6/21

【全体運】インスピレーションがええそう。ピンときたら、直感を信じて行動を。また、サービス精神を発揮するのも大事

♋ 蟹座 6/22~7/22

【全体運】得意なことや好きなジャンルがきっかけで人脈が広がっていく気配。講演会や講習会などには積極的に参加して

♌ 獅子座 7/23~8/22

【全体運】持論に固執するあまり、チャンスを見逃しやすい。もっと柔軟に、周囲の意見やアイデアを取り入れてみて

♍ 乙女座 8/23~9/22

【全体運】行動力が上昇。普段ならちゅうちょすることに思い切って挑めます。保留になっている事柄にも解決の糸口が

♎ 天秤座 9/23~10/23

【全体運】物事を邪推しやすい傾向がチラリ。親切にされたら裏を読まず、素直にお礼を言って。気晴らしには音楽鑑賞を

♏ 蠍座 10/24~11/22

【全体運】ひとつの作業に集中できず、注意力が散漫気味。手を広げ過ぎないように。好きな絵を飾り、つきを呼び込んで

♐ 射手座 11/23~12/21

【全体運】ささいなことでイライラしやすい。人の言葉の揚げ足を取るのとは避けて。いつも笑顔をキープできれば開運に

♑ 山羊座 12/22~1/19

【全体運】レジャー運が活性化。話題のリゾートに出掛け、リフレッシュを。プランやアイデアをオープンにするのも正解

♒ 水瓶座 1/20~2/18

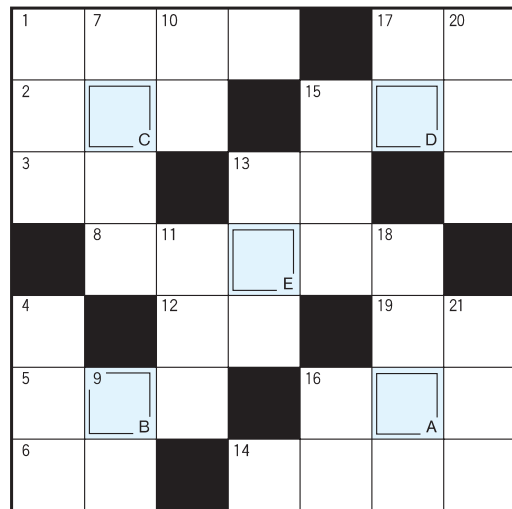
【全体運】余計なおせっかいが原因でトラブルを招きやすい期間です。人のことより、自分がやるべき作業に意識を向けて

♓ 魚座 2/19~3/20

【全体運】好奇心が旺盛になる月。興味を引かれるジャンルについて調べてみて。トレンド情報に注目するのも良い刺激に

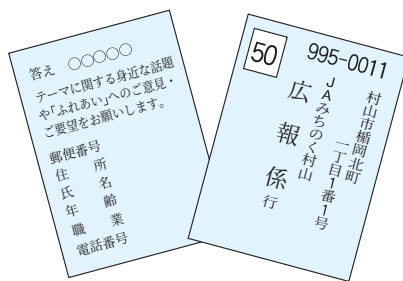
やってみよう! クロスワードパズル

クロスワードを解いて、A~Eの二重ワクの文字を順に並べてできた言葉が答えです。



応募方法

〔ハガキ記入例〕



- ◆ 応募のきまり
  - ・〔ハガキ記入例〕を参考に記入して下さい。1人につき1枚有効です。
  - ・みちのくぼいすの「今月のテーマ」の話題や、本誌へのご意見・ご要望をお寄せ下さい。なお、紙面のスペースの都合上、一部のハガキや文章の内容を割愛することがあります(みちのくぼいすに掲載されない場合でも、クロスワードパズルの応募対象者となります)。
- ◆ 送り先
  - ・ハガキ……上記〔ハガキ記入例〕をご参照下さい。
  - ・電子メール…fureai@mitinoku.or.jp
  - ・FAX……0237-55-5825
- ◆ 応募締め切り 4月25日(金) ※当日消印有効
- ◆ 発表
  - ・「ふれあい」5月号誌上にて行います。あらかじめご了承下さい。
  - ・クロスワードパズル正解者の方の中から抽選で5名と、みちのくぼいすの「今月のテーマ大賞」の方1名に、図書カードをプレゼントします。

3月号の答えは「ハナミザケ」でした。

パズル正解者の中から厳正な抽選の結果、左記の5名の方が当選しました。

おめでとうございます。

- ・鈴木由紀子さん(村山市櫛山)
- ・大内喜弘さん(村山市河島甲)
- ・柴田弥生さん(村山市林崎)
- ・榎本栄子さん(尾花沢市荻谷)
- ・森猛さん(大石町田沢)

3月号の解答

|   |   |   |   |   |   |
|---|---|---|---|---|---|
| ア | ナ | チ | ヤ | シ | ブ |
| ヒ | ラ | オ | ヨ | ギ | ー |
| ル | オ | ウ | ア | ケ |   |
|   | シ | ヤ | ミ | セ | ン |
| ハ | バ | リ | ス |   | パ |
| コ | シ | ヨ | ジ | ヒ | ン |
| ネ | ン | ゴ | ウ | ザ | ツ |

ヨコのカギ

- ① 漢字の一部から作られたという文字
- ② 生きているものに一つずつあります
- ③ 背中とお尻の間
- ⑤ 司会者が手に持つ商売道具
- ⑥ 帰り道のこと
- ⑧ 5月4日は「——」祝日です
- ⑫ 指の先に生えています
- ⑬ 父や母の兄弟
- ⑭ アナログ時計では1日に2周します
- ⑮ 大分名産のかんきつ類
- ⑯ 良い話を聞くとき温かくなります
- ⑰ 一般的に縄より太め
- ⑲ 夫のいる者です

タテのカギ

- ① 吐く糸は絹になります
- ④ 端午の節句に食べる和菓子
- ⑦ 中身は開けてのお——
- ⑨ 赤、青、黄、緑、紫など
- ⑩ グー対チョキならグーの方
- ⑪ 人間——に入って健康をチェックした
- ⑬ びん札には入ってません
- ⑮ ラスベガスやマカオのものが有名
- ⑯ もう精も——も尽き果てたよ
- ⑰ 指でギュッと押すと気持ち良い
- ⑱ 荷造りをし、転出届を出して……
- ⑳ うりのつるに——はならぬ
- ㉑ フランス語で栗のこと

**高** 校生のとき、修学旅行でシンガポールに行きました。昔と今を比べると、だいぶ発展したように感じます。(村山市33歳自営業)

**学** 生時代、特に高校時代は、バレー部でしごかれ、授業中は眠くて、つらい事ばかりでした。楽しみはお弁当の時間くらいでした。唯一の思い出は、合唱コンクールで慣れないピアノ伴奏を必死で練習して、見事入賞したことですね。(村山市71歳農業者)

**高** 度経済成長時代と東京オリンピックが重なって土建業も大忙し……。どこの家庭でも父親、先輩達が出稼ぎに行った。テレビが珍しく、電気屋さんの前は大勢の人が集まっていた。特に大相撲の番組が人気で、早くから陣取って見学したものです。(村山市60歳主婦)

**高** 校は家政科だったので、調理実習が多くおいしい思い出がいっぱい。一番の思い出は、一匹まるごと揚げた鯉の唐揚げです。揚げだし豆腐は、家で何度も作り家族に喜ばれていました。(村山市60歳主婦)

**テーマ大賞**

**セ** ラー服を脱いでなんと半世紀以上の年月：決して裕福でもなかった時代なのに、なぜかとても心豊かな楽しい青春だった。瞬時の初春の日だまりの中で、下ったテーマに思い切りタイムスリップし、心が久々にほのぼの。スマホ片手が生活の一部となってる今の学生に侘しさと空虚さを感じるのは、私の年齢のせい？(大石町73歳主婦)

今月のテーマ 私と「学生時代」



読者のひろば

**私** の学生時代で一番の思い出は、部活(プラスパンド)をした事です。県の大大会、野球の応援、定期演奏会などに向けて、学校に泊まって合宿をした事です。昨年の七月には40数年ぶりに同窓会をして大変盛り上げました。(村山市63歳主婦)

**学** 生時代は三つ上の兄の「お下がり」ばかり回ってきてなかなか新しいものを買ってもらえなかったように感じます。今でも自転車・オートバイ・ラジカセは新品の物がほしかったな〜と思っています。(村山市48歳会社員)

**高** 校時代、勉強より、とにかく部活に頑張っていました。今、ふり返ってみると自分が本当に輝いていたと思います。新入学生の皆さんも毎日、笑顔で輝いて下さい！(尾花沢市48歳会社員)

**ぼ** あちゃん、3月18日に卒業だよ。福祉の国家試験も受かったんだよ。孫娘からの嬉しい電話「がんばったね。おめでとう!!」苦しく、つらい孫娘の学生時代。「パパも喜んでるよ。」さっそく仏壇の息子に報告。ロウソクの炎がサワサワと揺れて、ツツと、ロウが嬉し涙のようにたれてゆきました。(村山市65歳主婦)

**二** 〇二〇年にオリンピックが決まったと発表。50年前、私が中学三年生の時、テレビもなく映画だけが楽しみでした。その映画も学校で許可したのしか見る事が出来ず、卒業と同時に見た映画が東京オリンピックでした。とっても感動したのを覚えています。(村山市65歳主婦)

**今** 団塊の世代と言われている私達は、小学校で約千人。二年生になった時にくら探しても教室が見つからず、ちよっと上を見たら、2年1組と書かれています。炭俵や道具の入っているのを取り払った部屋の隣で、炭俵や道具の置かれていた所であった。せまかった。教壇のわきに小さく足ふみのオルガンが置かれてあった。物の豊かな今の時代、あの頃がなつかしい。(村山市66歳主婦)

**学** 生時代は部活に明け暮れていました。休みなく毎日、朝練と日曜部活で、学校に通いました。先輩・後輩の上下関係が厳しく、先輩に敬語を使って話す、荷物は持たせてはいけなかった。今思えばすごいことでしたが、当時は良いと思ってしていました。(尾花沢市55歳農業者)

**娘** が村農卒業。ちよっとさびしいな。(村山市66歳主婦)

でも、大人になってからは、その事が、上司や目上の人への対応に役に立っています。なつかしいですね。(村山市49歳主婦)

**村** 山農業高校がなくなって産業高校になるんですよ。村農の卒業生としてはさみしさを感じますね。(村山市?歳?)

**各** 地のイベントなどの情報はいいですね。(村山市71歳無職)

**早** く雪がとけ、桜の花の下でのんびり日にあたりたいですね。(村山市72歳自営業)

**退** 職後、何となく過ごしていた私ですが、ハガキに数行でまとめた文章を「ふれあい」に投書することで、頭の体操をして、はりあうようになりました。これからも続けていきたいと思っています。(村山市61歳主婦)

**春** には農家の入学式のようにうきうき心が湧き立つものです。年間の天候長期予報を載せて!!(村山市75歳農業者)

**三** 月になっても大雪で大変!!ハウスが埋まりそうな時間。一日の疲れもふつとびます。(村山市64歳農業者)

**春** の美しい花を見ながら美味しいお酒を飲む幸福な時間。一日の疲れもふつとびます。(大石町59歳無職)

**パ** づル毎回楽しみにしています。(大石町63歳農業者)

**こ** めっこレストランを見ながら家族に食べさせています。(大石町59歳無職)

**次回のテーマは** 「私、ハナミザケが大好きです」です。

◇ たくさんのお便りありがとうございました。

休日、GW、家事を終えてのひととき、農作業の合間の時間……。何かと忙しい毎日、休み時間は皆さんどうやって「のんびり」しますか?とおきのくつろぎ方を教えて下さい。



## 理事会 だより

第13回理事会が3月26日に開催。主な議案と内容は次のとおりです。

- 第1号 平成26年度内部監査計画の設定について
  - 第2号 平成26年度事業計画の設定について
  - 第3号 J A みちのく村山人材育成基本方針の制定について
  - 第4号 J A 事業継続計画の制定について
  - 第5号 リスク管理方針の制定について
  - 第6号 総体的なリスク量管理にかかる自己資本充実度の評価基準の制定について
  - 第7号 事務リスク管理規程の制定について
  - 第8号 自己資本比率算出要領の一部変更について
  - 第9号 平成26年度借入金の最高限度額承認について
  - 第10号 平成25年度固定資産(償却資産)の除却について
  - 第11号 出資口数の減口承認について(定款第22条)
  - 第12号 平成26年度の余裕金運用方針及び運用方法について
  - 第13号 1組員に対する信用の供与等の最高限度額及び組員に対する貸付金利率の最高限度について
  - 第14号 組員以外の者1人に対する信用の供与等の最高限度額及び組員以外の者に対する貸付金利率の最高限度について
  - 第15号 同一人に対する信用の供与等の最高限度について
  - 第16号 大口貸出の極度額契約再設定の承認について
  - 第17号 利益相反取引の承認について
- 追加議案1 J A ビジネスと事務受託契約書の取り直しについて

以上18議案、慎重に審議され原案通り承認決定されました。

### 【報告事項】

- ・経過報告および行事予定について
- ・主要勘定・安全性の指標について
- ・平成26年度監事監査計画について
- ・平成25年度決算監事監査実施要領について
- ・内部監査実施報告(個人情報保護・貯金者データ整備)について
- ・内部監査実施報告(指摘事項検証)について
- ・J A 全国監査機構期末監査 I 実施(購買棚卸・現金実査)について
- ・運営委員会・地区別座談会の結果と出席状況について
- ・平成25年度コンプライアンス研修等実施結果について
- ・平成26年度就業時間及び各部署の営業体制について
- ・平成26年度農業新聞普及推進運動について
- ・豪雪(関東甲信地方)災害支援募金活動の取り組みについて
- ・平成25年度農作物等災害対策事業(融雪遅延対策)について
- ・平成26年度企画旅行について
- ・大口貸出金報告について
- ・株みちのくサービスの事業計画書について

## 4月の税務相談

相談ご希望の方は、お気軽に4月25日(金)まで本店管理部総務課(☎55-6311)までお申し込み下さい。相談日時などについては後日直接本人にご連絡いたします。なお、相談は無料です。

## 大石田農産物直売所 産直つなぎよりお知らせ

4月20日(日)より営業を開始します。

### 【営業時間】

4月20日(日)～10月31日(金)／午前9時半～午後5時

11月1日(土)～／午前10時～午後4時

定休日：水曜日

### 《イオン天童店で出張販売を行います!》

イオンモール天童店で、下記の日程で出張販売を行います。皆様どうぞご来店下さい。

- ◆日時／平成26年4月25日(金)～27日(日)  
午前10時～午後5時(27日のみ午後4時まで)
- ◆場所／イオンモール天童(1階食品売り場催事スペース)

## 受講生募集中!!

### 「働きながら学ぶ農業入門講座」

稲作・果樹・野菜栽培の基礎を夜間に学ぶ講座です。

### 「県立農業大学校園芸教室」

基礎的な園芸の知識と農作業について学ぶことができます。

詳しくは以下へお問い合わせ下さい。

◎山形県立農業大学校研修部 〒996-0052 新庄市大字角沢1366  
☎0233-22-8794 FAX 0233-23-7537

## J A グリーン 春の売出しのお知らせ

### ◆期間 4/25(金)～4/30(水)

春作業が本格化するゴールデンウィークも目前。上記の期間、J A グリーン全店舗で売り出しを行います。豊富な品揃えで皆様のご来店をお待ちしています。

なお、夏にかけての営業時間は以下の通りですので、あらかじめご確認ください。

- ①平成26年4月1日(火)～4月24日(木)  
営業時間：午前8時～午後6時30分
- ②平成26年4月25日(金)～8月31日(日)  
営業時間：午前8時～午後7時

※無休で営業しています。

※ただし、グリーンたておかは全期間、午後5時30分までの営業となります。

## ニホンザル有害鳥獣捕獲実施に関わる周知について

村山市では今年度、ニホンザルの適正な頭数を管理し農作物被害を防止することを目的として村山市ニホンザル保護管理事業実施計画が策定されました。そのなかで個体数調整ということで年1回の捕獲申請で年間を通して下記の通りニホンザルの捕獲を実施します。つきましては、安全対策のため万全を期していますが、万一の事故防止のためご注意下さい。尚、近隣園地、近隣住民の方のご配慮よろしくお願いします。

- ◆実施期間／平成26年4月上旬～翌年3月下旬まで
- ◆対象区域／楯岡地区・大倉地区・東根市荷渡床の入り・袖崎地区
- ◆駆除方法／法定銃器(空気銃・散弾銃)
- ◆駆除員／村山市猟友会

駆除員は「有害鳥獣捕獲従事者」と書かれた腕章、オレンジ色のベストまたは目立つ格好をしています。

◎お問い合わせ／村山市有害鳥獣対策協議会  
村山営農センター

## 高谷組合長へ特別功労表彰



J A 全中は3月7日、通常総会を東京都内で開催。平成25年度の優良J A・功労者を表彰しました。この2つの表彰はJ A の発展に功労のあった団体や個人に贈られるもので、当J A の高谷尚市代表理事組合長が全中農業協同組合特別功労表彰を受賞しました。

## 県グッドハーベストコンクール

### 県知事賞・そばの部

上原田営農組合  
(尾花沢市原田)

3月13日／パレスグランデールで開催  
(山形市)



笑顔の高橋喜久雄代表

## 山形の米日本一推進運動食味コンクール

### 優良賞・はえぬきの部

大石田米生産部会  
(大石田町)

3月13日／パレスグランデールで開催(山形市)



受賞を喜ぶ齊藤部会長

## 山形県啓翁桜品評会

### 努力賞 土谷 博行 さん(村山市楯岡)

1月29日／さくらんぼタントクルセンターで開催(東根市)

### 【事故等の場合には】

JA共済事故受付センターまでご連絡ください。

フリーダイヤル 0120-258-931 24時間 365日 受付

### 【レッカー移動や故障時の応急対応が必要な場合には】

JA共済サポートセンターまでご連絡ください。

フリーダイヤル 0120-063-931 24時間 365日 受付



## わくわく夢らんど 東京ディズニーリゾートへの旅

3月25日から27日までの3日間、東京ディズニーランドと東京ディズニーシーをたっぷり楽しむ旅行イベント「わくわく夢らんど」が開催されました。当J A 管内の小学校から児童28人が参加し、友達とワクワクドキドキの思い出作り! 素敵な旅になりました。

5月号では、参加した子供たちの感想をご紹介します!

